

10月5日 世界の子どもの状況やユニセフの活動、持続可能な開発目標 SDGs について学ぶユニセフ講座を開催し学生・一般・ボランティア 20名参加しました。

JICA 岩手デスク 菊池真美子さんの講演『青年海外協力隊の経験より～ボリビアの子どもたちとのふれあい～』は、南アメリカのボリビア多民族国家で理学療養士として2年間の勤務の様子とボリビアの人々とのふれあい、子どもたちの様子などがよくわかりとても新鮮に感じました。

ワークショップ「持続可能な開発目標 SDGsってなに」では、グループごとに真剣に取り組み、持続可能な開発目標 SDGsと自分とのかかわりについての理解がすすみました。



JICA 岩手デスク 菊池真美子さんの講演の様子 菊池真美子さん



ワークショップも真剣に ユニセフ支援を紹介 教育スタッフ工藤景さん

SDGs とは？

- ◆ 2015年に国連で採択された「2030年までの達成をめざす17の目標」
- ◆ 国際機関、政府、企業、学術機関、市民社会、子どもも含めた全ての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められている
- ◆ キーワードは「誰ひとり取り残さない」



感想から

- 菊池さんの行動力に感動しました。ボリビアの子どもたちや人々にたくさんのことを残してこられたんだと思います。海外協力隊の取り組みは素晴らしいと思います。成果をもっと広く知らせて欲しいと思いました。
- 今日は参加して本当に勉強になり、楽しかったです。菊池さんのお人柄素晴らしいです。こんな若者が日本の将来を担って行ってくれると思うと頼もしいです。ありがとうございました。
- ボリビアは思ったより暮らしがよい感じがしました。健康センターとか設備がととのっていたので安心しました。菊池さんのお話しがわかりやすく感心しました。私には出来ないことなので頭が下がります。今後期待します。
- ボリビアの現地の様子を伝えていただきありがとうございました。海外での活動は、とても努力されている中でも、人々との交流、楽しいこともいろいろ体験されていて素晴らしいな～と思いました。真美子さんみたいな若い人々が世界を変えるんだと思います。今日の参加者も若い人達がいってよかったです。
- ボリビアのこと少しだけわかりました。世界にはこんな国がいっぱいあるんですね。ユニセフを通じて協力しなければ。あと、SDGs 大事ですね。目標達成は大変だけど、ひとつひとつ対応したいです。
- みなさんと大事な SDGs について語られたことが一番よかったです。初対面でひかえ目でしたが、それぞれ強い思いやりがあると分かり、おとなしそうな方でもきちんと足が地に着いている方々。家族で今日のお話を話題にして、これからの地球について考えたいです。
- バナナでバイオプラスチックがつかれると始めて知りました。おどろきました。
- ユニセフ講座に参加するが初めてでしたが、とても分かりやすく、あっという間に時間が過ぎました。「SDGs」の内容を考えるきっかけになりました。講座ありがとうございました。

作成:岩手県ユニセフ協会 事務局 電話:019-687-4460